

# バリアフリー教室（北見会場）実施概要

1. 開催日時：令和3年6月15日（火）10：40 ～ 11：30
2. 会場：北見市立留辺蘂中学校
3. 参加者：北見市立留辺蘂中学校 1年生（13名）
4. 主催：国土交通省 北海道運輸局
5. プログラム提供：公益財団法人日本財団 パラリンピックサポートセンター
6. 後援：北海道
7. 実施概要：東京オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーとなる「真の共生社会の実現」の機運醸成に繋げるため、公益財団法人日本財団パラリンピックサポートセンターがプログラムを提供する「あすチャレ！ジュニアアカデミー」と連携し、伊吹祐輔さんを講師に迎えて、小学生を対象にオンライン形式による授業を実施し、共生社会の実現等について学んだ。

元気に講師に反応する生徒達



各々の個人ワークに反応する生徒



講師の話に耳を傾ける生徒達



代表する生徒のあすチャレ！宣言



理解を深めることができました。



## 8. 参加者の感想

・ブッキーさんに会った事で嫌いだった勉強も会った日から部活後、毎日するようになりました。なんでもやればやるほど上達するから続けたいと思います。ありがとうございました。

・あすチャレ=あすへのチャレンジという意味を初めて知りました。障がいの方はとても大変で、みんなができていても自分ではできないと考える人が多くいると言っていました。けど「できないことをできるに変える」という言葉が心にささりました。「工夫することの大切さ」では、障がいの方を助ける方法・障がいの方と気づくことが大切と教えてくれました。「障がいはみんなの工夫でなくすことができる」という言葉が一番印象に残りました。自分も気づいたら助けてあげようと思います。パラスポーツの魅力で「パラアスリート」と言った時、最初は「？」と思いました。話を聞いていくと興味が湧いてきました。ブッキーさんのひとつひとつの言葉がすごく説得力がありました。とてもいい話でした。